第 48 回鉄構塗装技術討論会開催予告と発表テーマ募集

主催:一般社団法人 日本鋼構造協会

・日時/会場: 2025 年 10 月 23 日(木)~24 日(金)/市ヶ谷自動車会館 2 階大会議室

·協 賛 (予定):(一社) 色材協会(公社)土木学会(一社)日本橋梁·鋼構造物塗装技術協会

(一社)日本鉄鋼協会(一社)日本塗料工業会(一社)日本橋梁建設協会

(一社)日本防錆技術協会(公社)腐食防食学会 日本塗装技術協会

(一財)日本塗料検査協会(公財)スガウェザリンング技術振興財団

■ 本討論会は、土木学会のCPDプログラムに申請予定です。

社会基盤構造物の老朽化対策の一環として、わが国では特定の構造物に対し定期点検を行うことが法令によって義務付けられました。しかしながら依然として、道路陥没や橋梁部材の破断といった、社会に衝撃を与える重大な事故が相次いで発生しています。厳しい財政状況や人手不足が深刻化する中、高度経済成長期に整備された多くの道路や橋梁はすでに供用から数十年が経過しており、「点検のための点検」から、「早期の措置・予防保全型メンテナンスのための点検」へと着実に転換することが、社会全体で取り組むべき喫緊の課題です。この課題を達成するために必要なことの一つが、構造物の維持管理や更新における高耐久化、生産性向上、効率化・省人化、低コスト化に資する技術の開発と、その成果の社会実装です。特に、鋼構造物においては腐食が構造健全性に深刻な影響を及ぼすため、防食塗装の果たす役割や関連する技術開発はきわめて重要です。

数ある防食技術の中でも、塗装は明治以来、鋼材の防錆・防食技術として長年にわたり適用されてきた実績と信頼性を有しており、現在においても重要な地位を占めています。最近でもなお、従来よりもさらなる高耐久化、施工効率の改善、環境リスクの低減、労働安全衛生の確保といった様々な方向性で、塗料・塗装技術の改善が精力的に続けられており、この分野のさらなる発展が期待されています。本討論会は、これら塗料・塗装に関連する技術の発表と討論の場として開催されるものであり、鋼構造物に携わる多くの方々に積極的にご参加いただくことを期待しております。鋼構造物塗装に関する諸問題の解決に向けて、自由な発表を歓迎いたします。

次頁の要領にて開催いたしますので、奮ってご参加くださいますよう、また、関係各位へ のご周知を、重ねてお願い申し上げます。

今年度も本討論会へ多数のご参加を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

実行委員長: 冨山 禎仁(鋼構造物塗装小委員会委員長)

発表テーマの募集について

■募集する発表テーマ

鋼構造物の塗装技術に関して、分野を限定しない広い範囲からの話題提供を歓迎いたします。文献紹介、研究ノート、経験データ(トラブル対策事例も含む)、ご意見などを各自でとりまとめてご発表ください。

■募集期間

2025年6月4日(水) ~ 7月14日(月)

■応募後のスケジュール

• 原稿執筆依頼 ······ 2025 年 7 月下旬

· 討論会開催日 ················ 2025 年 10 月 23 日(木)~24 日(金)

■応募方法

発表をご希望の方は下記項目をご記入の上、ご応募ください。

FAX、郵送、E-mail のいずれも受け付けます。

① 題記 : 『第 48 回鉄構塗装技術討論会発表申し込み』

② 発表題目: 和文の題目をつけてください。

③ 発表概要 : 200 字程度で概要を記載してください。

④ 発表者氏名 : 連名の場合、発表者に〇印を付してください。

⑤ 連絡先 : 会社名・所属・役職・住所・電話番号・FAX 番号・E-mail ※ 討論会当日は、発表 20 分+質疑応答 10 分でご発表いただきます。

※ 発表には、パワーポイントをお使い下さい。

■応募先

一般社団法人 日本鋼構造協会『第 48 回鉄構塗装技術討論会』係 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-15-8 アミノ酸会館ビル 3 階

<討論会の参加申込方法>

参加申込の方法および当日のプログラムについては詳細が決定次第、ご案内いたします。